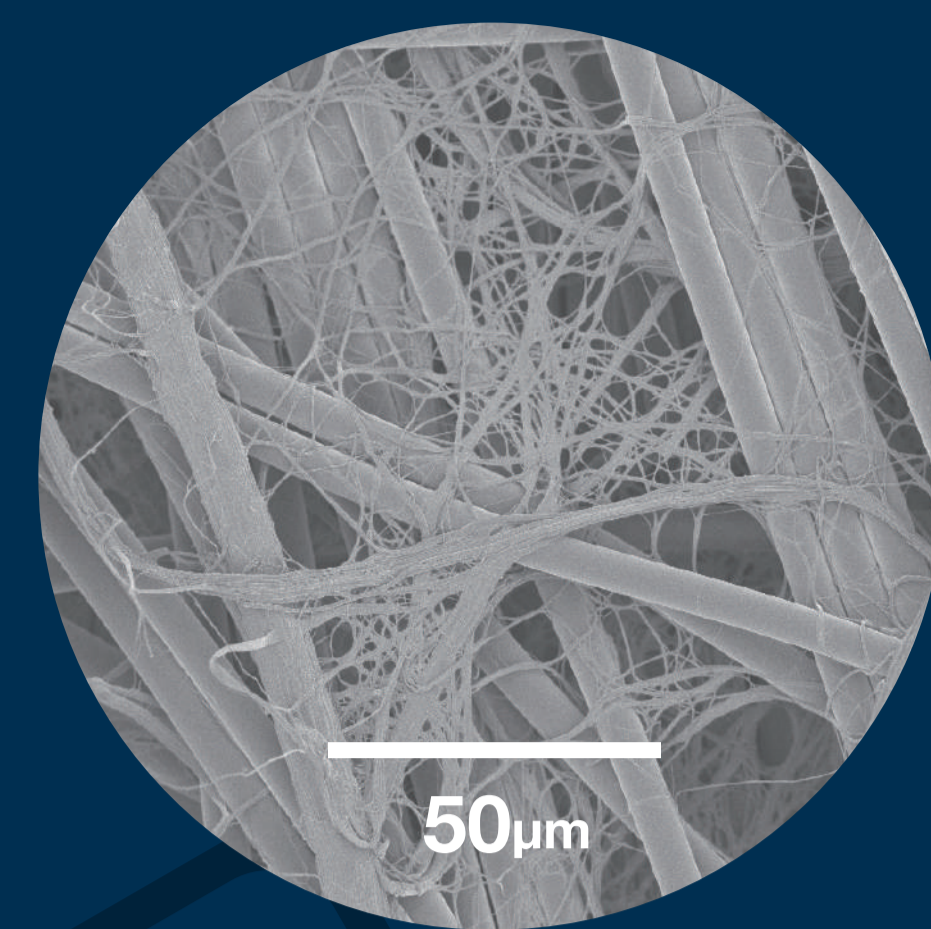
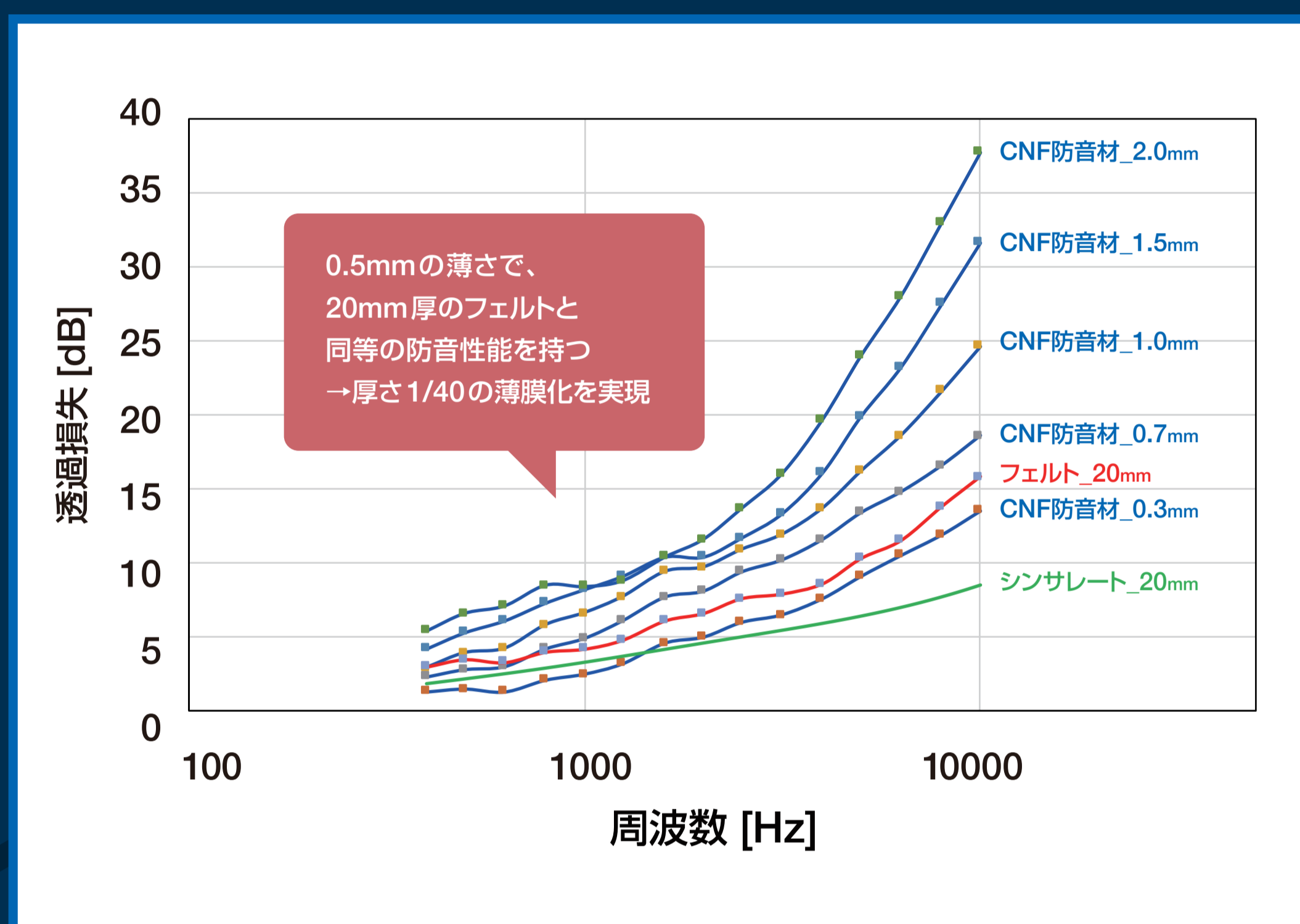


セルロースナノファイバー (CNF)防音材

開発中 (2027年上市予定)



EVのモーターや電動コンプレッサーをはじめとした騒音箇所の防音カバーとして、各種部品の形状に合わせて様々な形に成形可能です。さらに、音波がCNFの緻密膜を通ることで減衰していくため、汎用防音材と比べ軽量・薄膜かつ高い遮音性を有します。



特長 1 高い遮音性

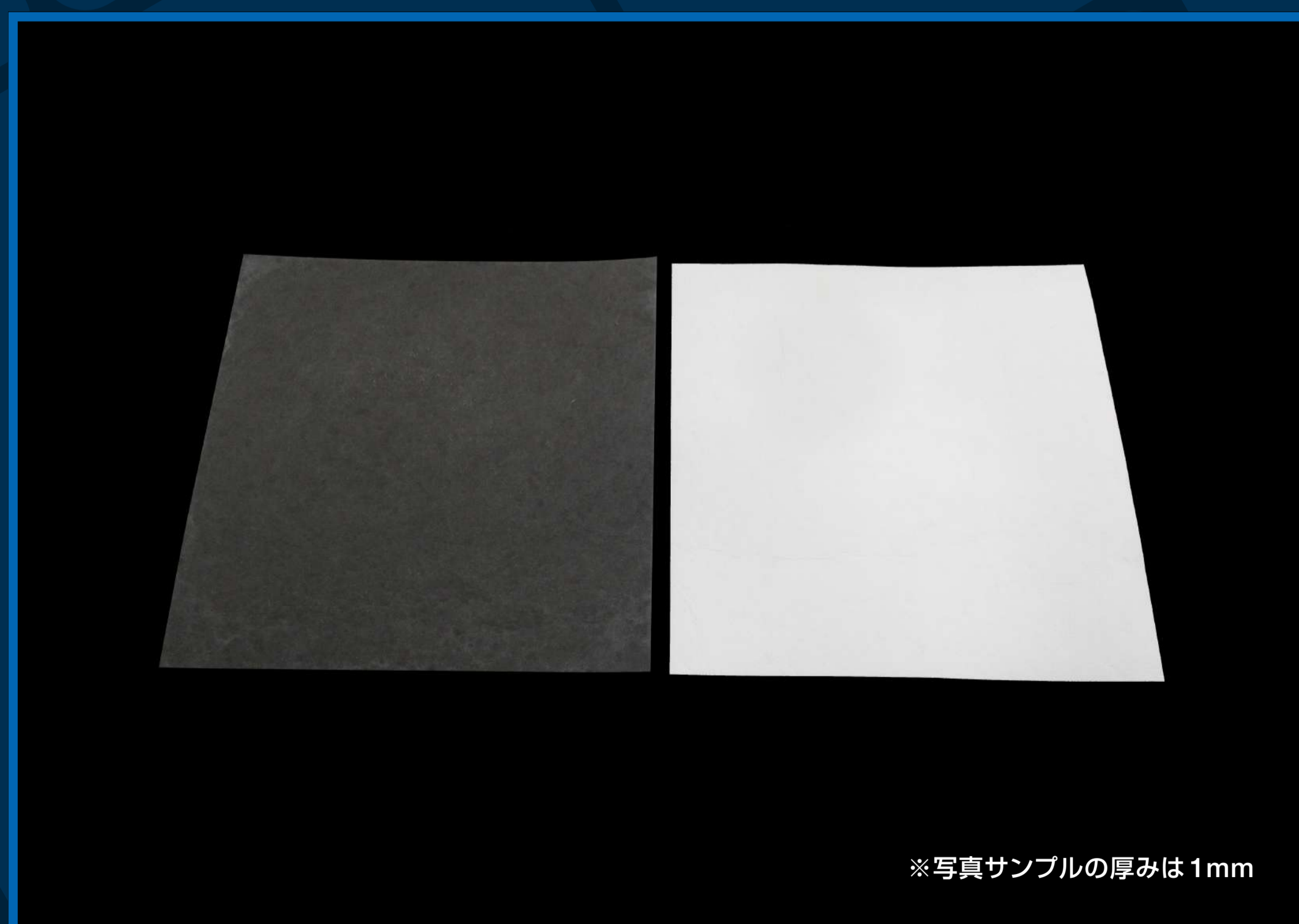
汎用防音材と比べて高い遮音性を有する

特長 2 自由な形に対応

所望形状に三次元シームレス成形を行うことで省スペースや音漏れ防止が可能

お客様からの声

- 軽量・薄膜で、低～中周波数を遮音できる特異的な材料であり、大幅な省スペース化、軽量化が見込める。
- 複雑な三次元成形が可能で、モーターなどへの取り付けを簡略化できる。



特長 3 付加特性

耐湿性^{*1}や難燃性^{*2}を有する。さらに、黒色化も可能

^{*1}1 20℃・65% ⇄ 50℃・95% 外観・防音性能をキープ ^{*2} FMVSS 302 クリア

パネルデータはこちら ▶

